

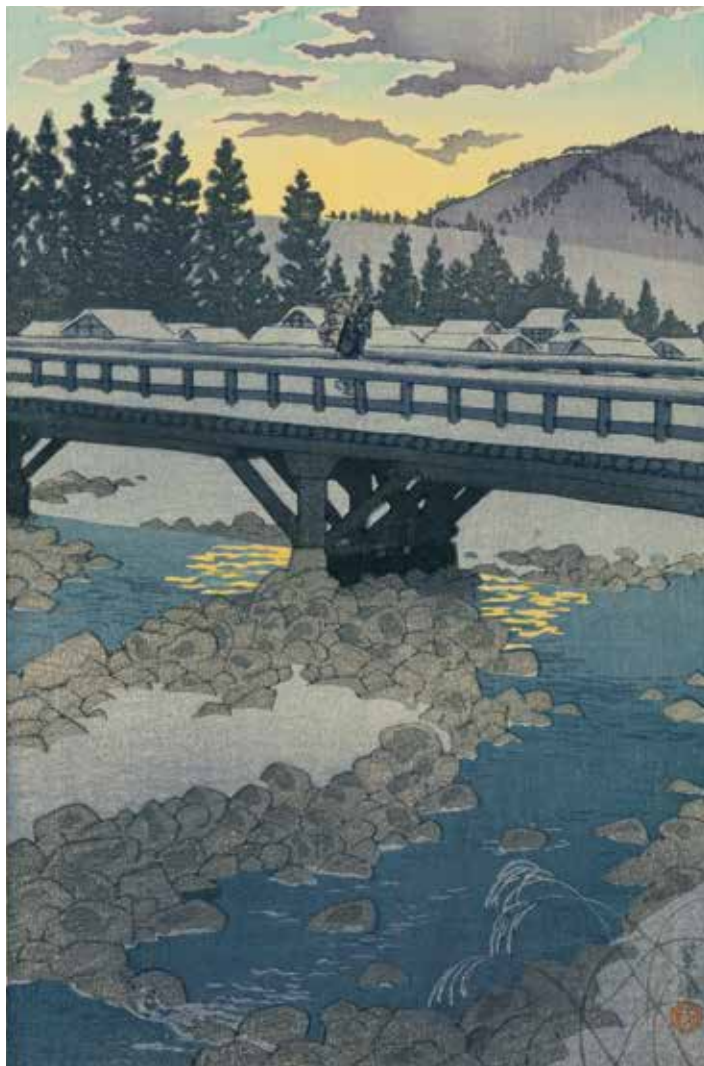
山梨県立美術館

Yamanashi Prefectural Museum of Art
News 展覧会・イベントスケジュール

No.102

2023

10 Oct. ▶ 12 Dec.



笠松紫浪《たそがれ 信州穂波温泉》

湯

テルマエ展

お風呂でつながる古代ローマと日本

9月9日(土)

▷▷▷ 11月5日(日)

人類史上に輝く繁栄を誇った古代ローマ。なかでも日本人が深い関心をよせるものの一つがテルマエ（公共浴場）であり、ヤマザキマリ氏による漫画『テルマエ・ロマエ』はテルマエへの親近感を一層高めました。本展では、同漫画の主人公ルシウスが案内人となり、古代ローマのテルマエとともに、日本の入浴文化も紹介します。ルシウスが浴場をとおりて日本とローマを往復したように、それぞれの入浴文化を体感することのできる機会となるでしょう。



三浦宏《湯屋模型》1980年代 個人蔵
撮影・石崎幸治

関連イベント

講演会

古代ギリシャ、ローマ文化研究の第一人者である当館の青柳正規館長による講演です。

講師／青柳正規(当館館長)

日時／10月28日(土) 午後2:00～3:30

定員／先着100名

場所／講堂

申込不要、聴講無料

アウトドアサウナ@芸術の森公園

風呂のルーツは、湯につかるかたちではなく蒸気で体を温める蒸し風呂でした。現代ではサウナに近い形態と言えるでしょう。山梨県が推進するアウトドアサウナを、風呂のルーツに思いをはせながら体験することができます。

日時／10月15日(日) 午前10:00～午後0:00、午後1:00～3:00

提供／株式会社GATES

定員／12名(テント1張りにつき3名)

対象／中学生以上(未成年者は保護者同伴)

場所／芸術の森公園

費用／参加無料ですが特別展観覧チケットが必要です。

持ち物／バスタオル、Tシャツ、ハーフパンツ、サンダル、着替え、

水分補給用の飲み物

*要申込。本展チラシまたは当館ホームページをご覧ください。

*30秒程度の体験が可能な当日参加用テントも2張りございます。

順番にご案内しますがお待ちいただくこともあります(申込、持ち物不要)。

他にも関連イベントを予定しています。

本展チラシまたは当館ホームページをご覧ください。



《恥じらいのヴィーナス(ウェヌス・プディカ)》1世紀
ナポリ国立考古学博物館蔵

Photo© Luciano and Marco Pedicini

ARTS & CRAFTS

アーツ・アンド・クラフツとデザイン

and DESIGN

ウィリアム・モリスからフランク・ロイド・ライトまで

11.18(sat) - 2024.1.21(sun)

アーツ・アンド・クラフツは、19世紀に産業革命期のイギリスで活躍したデザイナー、詩人、社会運動家であるウィリアム・モリス(1834~96)が提唱したデザイン運動です。機械化による粗悪な量産品や、職人の手仕事を軽視する商業主義を批判し、上質なもののづくりや天然素材の価値を見直すことで生活と芸術を統合しようとした。

モリスが提唱したアーツ・アンド・クラフツの精神は若いデザイナーや建築家たちの共感を呼び、イギリス以外のヨーロッパの国々やアメリカにも広がって、現代のデザイン思想にまで引き継がれています。

本展ではモリス商会の代表作として名高い《いちご泥棒》をはじめとするテキスタイルや、家具、金属製品、ガラス製品、宝飾品、書物といった160点に及ぶ作品を通じて、モダン・デザインの源流となったアーツ・アンド・クラフツ運動の魅力と広がりを紹介します。



ウィリアム・モリス《いちご泥棒》



ジョージ・ワシントン・ジャック
《サーウィル肘掛け椅子》



《パインニードル模様のスタンプボックス》
ティファニー・スタジオ

関連イベント

記念講演会

講師：藤田治彦氏(本展監修者、大阪大学名誉教授)

日時：11月26日(日) 午後2:00~3:30

場所：講堂

定員：100名程度 ※聴講無料

担当学芸員によるギャラリー・トーク

日時：12月9日(土) 午後2:00~

集合場所：特別展示室入口

※申込不要、特別展チケットが必要です。

他にも関連イベントを予定しています。
本展チラシまたは当館ホームページをご覧ください。

秋季

ミレー館	2023年8月29日(火)～11月26日(日)
テーマ展示室	2023年9月12日(火)～12月 3日(日)
萩原英雄記念室	2023年8月29日(火)～11月26日(日)

ミレー館 (コレクション展A)

作品紹介

ジャン＝フランソワ・ミレーとテオドール・ルソーは、バルビゾン村に住む画家仲間でした。2人はバルビゾン村に隣接する広大なフォンテーヌブローの森を愛し、ルソーは画題としてもこの森を頻繁に描きました。さらに、ミレーとルソーは近代化による森林開発が進む中でこの森の自然環境保護を唱え、森の入口にはその功績を讃えて2人の横顔を刻んだ記念碑が設置されました。この記念碑は肖像彫刻家として活躍したアンリ・シャピュによるもので、右がミレー、左がルソーです。



フォンテーヌブローの森に設置されている
《ミレーとルソーの記念碑》
(1884年、ブロンズ)

当館は開館15周年の際に、シャピュによるこの彫刻と同じブロンズ型から鋳造した彫刻を設置しました。開館45周年を迎えた今でもミレーとルソーは

テーマ展示室 (コレクション展B)

人間とはー2023「コロナ後」ー

この春、新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが変更されたことにより、およそ3年に及ぶ様々な制限から解放されました。自由に人々と交流できるようになったこと、これは「コロナ後」の大きな喜びの一つであり、人間同士の協働の素晴らしさ、繋がり必要性、絆の重要性に改めて気づいたという方も多いのではないのでしょうか。

一方では「コロナ後」、人工知能、とくに生成AIについて取り沙汰されることが多くなりました。人工知能ー。それは近い将来、人間の存在を脅かすようになるのでしょうか。秋のコレクション展では、このような一種の不安感が社会に漂い始めた今、人間とはどういう存在なのか、人間には人工知能が持ち得ない秘めた力が備わっているのか、これからの人間の役割とは何なのか等、人間というものについて、「人間とはー2023『コロナ後』ー」というテーマのもとに展示した作品と共に思いを巡らします。

Pick up ART

笠松紫浪《たそがれ 信州穂波温泉》1948(昭和23)年 木版 36.5×24.3cm



夕焼け空を背景に雪化粧した温泉街が川向うに見える。川面は日没前の光を反射してそこだけ明るい。仕事を終えて家路を急いでいるのか、夕闇迫る中、重そうな荷を背負って橋を渡る人の姿がある。旅情をそそると共に、なぜか懐かしさを感じさせる、笠松の画業中期の優品である。

笠松紫浪(1898～1992)は東京浅草生まれ。初めは鍋木清方の門下生として日本画に取り組むが、20歳過ぎから版元・渡邊庄三郎提唱の彫師、摺師との共同制作による「新版画」を制作するようになる。日本各地の名所を訪れて、四季折々の風景をその地に生きる人々の暮らしと共に描きとめた。後に自画、自刻、自摺による作品制作も始め、93歳で没するまで精力的に制作活動を続けた。

みんなでつくる美術館2023 「やまなしをつくろう」

みんなでつくる美術館（みなび）は大人も子どももどなたでも参加できるワークショップや、参加者制作の作品による展覧会からなる事業です。今年度は「やまなしをつくろう」をテーマに、山梨の自然や生き物に目を向け、ワークショップで作品を制作します。そして「みなび展」に作品を集結、展示室に手づくりの山梨を出現させます。



ワークショップ

ワークショップ①「アップサイクルアート」

（兼 わかば講座・障がいがある方におすすめ）

コロナ禍で使用したアクリル板をすてきに生まれ変わらせよう。

講師／上野玄起氏（作家）
日時／10月19日（木）
午前10:00～11:30／午後1:30～3:00
場所／ワークショップ室
定員／各回20名
申込期間／9月20日（水）～定員になり次第締切

ワークショップ②「それぞれのそら」

秋空を見上げて、感じた空を表現しよう。

講師／齊藤翔氏（作家）
日時／11月3日（金・祝）
午前10:00～11:30／午後1:30～3:00
場所／ワークショップ室
定員／各回30名
申込期間／10月3日（火）～定員になり次第締切

ワークショップ③「集まれ！山梨の生き物たち」

スタイロフォームを使用して、生き物を立体的につくろう。

講師／村岡由梨氏（作家）・村岡由季子氏（作家）
日時／11月11日（土）・18日（土）
午前10:00～午後4:00
場所／ワークショップ室
定員／20名（2日間参加できる方）
申込期間／10月11日（水）～定員になり次第締切

※参加料無料。どのワークショップも申込が必要です。

いずれもどなたでも参加できます。

※開始10分前にはお集まりください。

●申込方法／電話でお申し込みください。

①参加希望コース（午前／午後）②参加者の氏名③年齢

④電話番号

●申込先／山梨県立美術館

みなび係（開館日の午前9:00～午後5:00）

Tel:055-228-3322

みなび展

会期／2024年1月24日（水）～2月4日（日）
※1月29日（月）は休館日 最終日は午後3:00まで
最終日午後3:00から作品を返却します。
場所／県民ギャラリーC、他
※会場でもワークショップを開催します。

つくろう!あそぼう!造形広場

つくることをとおして美術の豊かさを学びます。

講師／伊藤美輝氏（造形教育研究者）
日時／10月7日（土）、11月4日（土）、12月2日（土）
午後1:30～3:00
対象／幼児から大人まで
定員／当日先着50名
場所／ワークショップ室

※参加無料

※放課後等デイサービスなどの団体は事前に電話でご相談ください。Tel:055-228-3322
詳細は美術館ホームページをご覧ください。

特別展関連ワークショップ

「テルマエ展」キッズ・プログラム 親と子のアートレクチャー

日時／10月14日（土）
①午前10:00～11:00 ②午後2:00～3:00
定員／各回20名
対象／小学生とその保護者
場所／ワークショップ室、特別展示室
申込期間／9月23日（土）午前9:00より受付
～定員になり次第締切

※参加無料

【特別展関連ワークショップ申込方法】電話でお申し込みください。
Tel:055-228-3322

①氏名②年齢・学年③電話番号④参加人数⑤参加希望日時

新しい鑑賞ワークショップ

「アートでトーク」

案内役と一緒に展示作品を見て、対話をする鑑賞会です。
さまざまな作品の見方に会えます。

日時／【平日】10月18日（水）、11月15日（水）、12月20日（水）
①午前11:00～11:40 ②午後1:30～2:10
①か②のどちらかをご指定ください。
【土日】10月1日（日）、11月25日（土）、12月2日（土）午後1:30～2:10

対象／18歳以上
定員／各回5名程度
場所／コレクション展示室

※参加無料ですがコレクション展のチケットが必要です。要事前申込。
申込方法／電話でお申し込みください。Tel:055-228-3322

日 時	申 込 期 間
10月1日(日)午後のみ	9月10日(日)～午前9:00～午後5:00
10月18日(水)午前or午後	9月24日(日)～午前9:00～午後5:00
11月15日(水)午前or午後	10月29日(日)～午前9:00～午後5:00
11月25日(土)午後のみ	11月 5日(日)～午前9:00～午後5:00
12月 2日(土)午後のみ	11月19日(日)～午前9:00～午後5:00
12月20日(水)午前or午後	11月26日(日)～午前9:00～午後5:00

美術体験・実技講座

わかば講座(障がい者向け)「アップサイクルアート」

みなびワークショップ①をご覧ください。

油彩画講座(全3回)

作家の制作に対する考えをうかがいながら、技法の指導を受け制作します。全3回参加できる方を対象とします。初心者も学べます。

講師／上條暁隆氏(作家)

日 時／11月12日(日)、19日(日)、26日(日)
午前10:00～午後4:00

定 員／20名程度 場 所／工房

申込期間／10月10日(火)～16日(月)

※11月14日(火)～25日(土)は工房で自主制作可、
11月18日(土)は除く。

日本画講座(全4回)

日本画はどのような材料を使って描くのでしょうか。初心者には初日に材料など詳しく説明します。全4回参加できる方を対象とします。

講師／目黒祥元氏(作家)

日 時／12月3日(日)、9日(土)、10日(日)、17日(日)
午前10:00～午後4:00

定 員／20名程度 場 所／工房

申込期間／11月7日(火)～13日(月)

※12月5日(火)～16日(土)は工房で自主制作可

※12月11日(月)を除く。

美術体験・実技講座の申込方法(わかば講座は除く)

対象は中学生～大人。初めて講座を受ける方・初心者が優先です。申込者多数の場合は、抽選させていただきます。

●申込方法 往復はがきでお申し込みください。

往復面に①講座名②〒住所③氏名・年齢(学生の方は学校名と学年)

④電話番号(Fax番号)⑤経験の有無を、返信面には〒住所・氏名を必ず記入してください。

●申込先 〒400-0065甲府市貫川1-4-27

山梨県立美術館「美術体験・実技講座」係

※受講料は無料ですが材料費がかかります。必要な用具・材料は申込者に後日連絡いたします。

ミュージアム・シアター

美術館では毎月芸術や展覧会に関する映画を上映しています。

・10月21日(土)

「テルマエ・ロマエ」(2012年、108分)

ヤマザキマリの人気コミックを実写映画化した大ヒット作。
武内英樹監督、阿部寛主演。特別展「テルマエ工展」関連上映。
(音声:日本語) ※要申込(下記参照)

・11月25日(土)

「アイリス・アプフェル!94歳のニューヨーカー」(2014年、83分)

ファッション・アイコン、アイリス・アプフェルを追ったドキュメンタリー映画。インテリアデザイナーとして活躍、メトロポリタン美術館での展覧会など、輝かしいキャリアに迫る。
(音声:英語/字幕:日本語)

・12月23日(土)

「ダンシング・ベートーヴェン」(2016年、83分)

20世紀を代表する振付家モーリス・ベジャールの作品『第九交響曲』(1964年初演)の再演を追ったドキュメンタリー映画。
(音声:フランス語他/字幕:日本語)

時 間／午後1:30～

定 員／各回先着70名

●「テルマエ・ロマエ」は事前申込制

9月21日(木)午前9時より電話(055-228-3322)で受付

●その他の上映は申込不要

(午後1:00より会場前にて整理券配布)

場 所／講堂

※鑑賞無料 ※プログラムは変更になる場合があります。

美術館ロビーコンサート

日 時／第3日曜日 午後2:00～(約30分)

演 奏／県内音楽家の皆さんによるアンサンブル

場 所／本館1Fロビー(申し込み不要、入場無料)

※11月の開催はありません。

※その他の月の開催の有無、スケジュールは当館HPをご確認ください。

Musée Marché 2023 [ミューザマルシェ2023]

おいしいもの、かわいいもの、たのしいものが、芸術の森公園に集まります。

日 時／11月18日(土)、19日(日)午前10:00～午後3:30

場 所／芸術の森公園 さんさん広場 ※荒天中止

年末年始の
お知らせ

年末年始の休館は2023年12月25日(月)～
2024年1月1日(月・祝)となります。年始は1
月2日(火)から開館します。1月2日はミ
レー館で写真撮影ができます。

10 October → 12 December

※各主催者の判断等により、中止になる場合があります。
ご来館前に直接主催者にお問い合わせください。

展覧会名	会期	会場	問い合わせ先
お・び・の会展	10月 5日(木)～10月11日(水)	A	055-284-2976
第26回 日本画山梨会展	10月 5日(木)～10月11日(水)	B	055-252-8089
吉田マイケル〔御伽の大地の物語展〕	10月 5日(木)～10月11日(水)	C	080-5726-6829
第46回 日本水彩画会山梨支部展	10月12日(木)～10月18日(水)	A	055-252-9055
第7回 輪の会展	10月12日(木)～10月18日(水)	B	055-252-4825
水墨・墨彩画展(松風会)	10月12日(木)～10月18日(水)	C	a-niitsu.195-8@docomo.ne.jp
第76回 甲斐水彩画会	10月19日(木)～10月25日(水)	A・B	090-8013-7735
ニケの会美術展	10月19日(木)～10月25日(水)	C	
第22回 やまなし県民文化祭 美術展	10月28日(土)～11月 3日(金)	A・B・C	
第22回 やまなし県民文化祭 書道展	11月 5日(日)～11月10日(金)	A・B・C	
第22回 やまなし県民文化祭 写真展	11月12日(日)～11月19日(日)	A・B	
第22回 やまなし県民文化祭 ハンドクラフト展	11月14日(火)～11月19日(日)	C	
第44回 山梨県高等学校芸術文化祭(美術工芸・書道)	11月20日(月)～11月26日(日)	A・B	
甲斐明日香 カレンダー原画展	11月23日(木)～11月26日(日)	C	asuka.artwork@gmail.com
第64回 山梨県高等学校美術部連盟展	11月28日(火)～12月 3日(日)	A・B	
第28回 山梨読売写真クラブ 会員作品展	11月28日(火)～12月 3日(日)	C	0553-23-4134
第75回記念 山梨書道協会展 併催 教育書道展	12月 6日(水)～12月10日(日)	A・B	
第51回 山梨県書道会展	12月12日(火)～12月17日(日)	A・B・C	090-9399-9889

※公開時間や展覧会の内容については、各団体にお問い合わせください。

※県民ギャラリーABの使用申し込みは、10月1日(24年9月分)、11月1日(24年10月分)、12月1日(24年11月分)です。

午前10時までに美術館講堂にお集まりください。

※県民ギャラリーCの使用決定日は、11月1日(24年4月～6月分)です。午前10時30分までに美術館講堂にお集まりください。

県民ギャラリーCの使用希望の際は、使用決定日の2週間前(10月18日)までに施設利用計画書の提出が必要です。詳細はお問い合わせください。

10月 October

日	月	火	水	木	金	土
1 WS	2	3	4	5	6	7 >E
8	9	10	11	12	13	14 WS
15 WS	16	17	18 WS	19 WS	20	21 WS
22	23	24	25	26	27	28 WS
29	30	31				

11月 November

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3 WS	4 >E
5	6	7	8	9	10	11 WS
12	13	14	15 WS	16	17	18 WS
19	20	21	22	23	24	25 WS
26 WS	27	28	29	30		

12月 December

日	月	火	水	木	金	土
					1	2 WS >E
3	4	5	6	7	8	9 G
10	11	12	13	14	15	16
17 WS	18	19	20 WS	21	22	23 WS
24	25	26	27	28	29	30
31						

※内容は変更になる場合がございます。ご来館前に当館ホームページを必ずご確認ください。

利用のご案内

■ 開館時間

午前9:00～午後5:00（入館は午後4:30まで）

■ 休館日

10月 2・10・16・23・30日

11月 6・13・21・27日

12月 4・11・18・25～31日

※12月25日～2024年1月1日は年末年始のため休館

■ 観覧料

※11月20日は県民の日につきどなたでも無料

※特別展は観覧料等変更になる場合があります。

		一般	大学生
パスポート（コレクション＋特別）		1,260円	590円
コレクション展	個人	520円	220円
	団体	*420円	*170円
特別展	個人	1,000円	500円
	前売・団体	*840円	*420円
美術館コレクション展 文学館常設展		680円	340円

※20名以上の団体、前売券、県内宿泊者割引に適用。

■ その他割引について

		コレクション展	特別展
高校生以下の児童・生徒		無 料	
65歳以上 （健康保険証等持参）	県内	無 料	
	県外	無 料	通常料金
障害者手帳所持者とその介護者		無 料	

■ 年間パスポート（定期観覧券）

発行日から1年間、山梨県立美術館のコレクション展・特別展を何回でも観覧できる便利でお得なパスポートです。

一般：3,140円 大学生：1,570円

■ 4館共通定期観覧券

発行日から1年間、県立美術館・博物館・考古博物館・文学館の常設展（コレクション展）・企画展（特別展）を何回でも観覧できる、お得な観覧券（ミュージアム甲斐 in 券）です。

一般：5,240円 大学生：2,620円

サービス

【ロッカールーム】

美術館の観覧者は、無料ロッカーがご利用できます。
（使用した100円は使用後に戻ります）

【駐車場】

乗用車345台、バス16台、
身障者専用6台の無料駐車場がご利用できます。

【ボランティア・デスク】

ボランティアによる館内のご案内、道路案内、
クローカーサービスなどを行っています。

【車椅子、ベビーカー、ベビーチェア、トイレ】

車椅子4台、ベビーカー2台を用意しています。ご利用になりたい方は、
館職員までお申し出ください。オストメイト用トイレ1ヶ所、各トイレ
にはベビーチェアを設置しています。

【ミュージアム・ショップ】

1Fミュージアム・ショップではカタログ、書籍、ポストカード、複製画など
を販売しています。クレジットカードもご利用できます。年間パスポート
と4館共通定期観覧券をお持ちの方は、1割引でご利用できます。

【レストラン・カフェ「Art Archives（アート・アーカイブス）」】

約60席、お食事・カフェが楽しめます。
（レストラン直通055-232-3855）

交通のご案内

中央自動車道甲府昭和インターチェンジより

●料金所を昇仙峡・諏訪方面へ出て200m先を左折、西条北交差点
を左折、アルプス通りを約2km直進、貴川交番前交差点を左折、国
道52号を約1km、左側。

JR中央本線甲府駅より

●甲府駅（バスターミナル（南口）1番乗り場より御勅使・竜王駅経由敷
島営業所・大草経由韮崎駅・貴川^{くわ}岡地各行き^{みだい}のバスで約15分「山
梨県立美術館」下車。

※詳しくは当館HPをご覧ください。

●タクシーで約15分。



種をまく 世界がひらく

山梨県立美術館

Yamanashi Prefectural Museum of Art

〒400-0065 甲府市貴川11-4-27 Tel:055-228-3322 Fax:055-228-3324
https://www.art-museum.pref.yamanashi.jp/



ホームページ

